

当院にて白内障手術を受けられた患者様へ

この度、東京歯科大学水道橋病院において下記の内容にて研究を行うこととなりました。本書面をご一読いただき、本研究の趣旨、内容をご理解いただけましたら、是非ご協力いただきますようお願い申し上げます。

1. 現在、当院は「3焦点と焦点拡張型の多焦点眼内レンズにおける術後視機能特性に関する研究」という研究を行っています。当院で白内障手術を受け、3焦点眼内レンズ、もしくは、焦点深度拡張型眼内レンズを両方の眼に挿入された患者様の術後の見え方を調べる研究です。本研究の研究期間は、倫理審査委員会承認(2020年4月20日)後～2020年12月31日です。
2. 調査の対象となるのは、当院において、両方の眼に三焦点眼内レンズ (TFNT00, TFNT30/40/50/60)、もしくは、焦点深度拡張眼内レンズ (ZXR00V,ZXV150/225/300/375, ZXW150/225/300/375) を挿入した白内障手術を2019年12月31日までに受けられた方です。
3. 診察記録から、術後の見え方の特性を調べる症例調査票を作成するもので、新たに患者様から情報を収集するものではありません。調査内容は、性別、年齢、術前の眼の状態(視力や屈折など)、手術日、術後視力や見え方の濃淡(コントラスト感度)、光の周りに見える輪(ハロー)やまぶしさ(グレア)の有無や程度、眼鏡装用状況などです。本研究は東京歯科大学倫理審査委員会の審査を経て、学長の承認を得ております。研究の成果は、2020年臨床眼科学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、調査票に住所・氏名など患者様の個人が特定される情報は入力されず、個人情報を守られます。
4. この調査の対象となる方で、ご自分のデータを使用されたくない場合は、下記担当者までお申し出ください。その際は、不同意書の提出をお願いしますので、必要事項をご記入の上ご提出をお願い致します。それによって患者様が不利益な扱いを受けることはございません。
5. 本研究は、医師主導研究として日本アルコン株式会社からの研究費を受けて行われます。
6. 本研究に関するご質問やご意見がある場合は、下記へご連絡下さい。

東京歯科大学水道橋病院 眼科
研究責任者(情報管理責任者)
ビッセン弘子(教授)

分担者 西島有衣(助教)
太田友香(非常勤講師)
中村邦彦(臨床准教授)

連絡先 電話 03-5275-1856